

青嵐荘ケア・アシスタンスにおける新型コロナウイルス

感染症罹患者の発生について（第3報／最終報）

社会福祉法人芳香会が設置いたします「青嵐荘ケア・アシスタンス」における新型コロナウイルス感染状況につきましては、第1報（11月17日）及び第2報（11月24日）としてお知らせいたしました。

その後の経過につきまして、報告が遅れましたこととお詫び申し上げますとともに、第2報以降から終息までの経過を報告いたします。

- ①12月3日（土）の感染者は、ご利用者38名、職員29名となりました。感染したご利用者のうち、5名が重篤化し、受診や救急搬送にて入院。1名のご利用者が搬送先の病院で死亡されています。
- ②12月5日（月）が最大の感染者数となり、ご利用者39名、職員30名と大きなクラスターとなりました。同日を最後に、その後ご利用者、職員共に回復者も多くなりました。
- ③12月15日（木）最後に感染が判明したご利用者の療養10日目となり、保健所から5日後の12月20日（火）をもって、隔離等の対応解除と、施設内併設「介護予防・通所リハビリテーション」を再開してよいとの見解をいただきました。
- ④このため、12月20日（火）まで感染対応とし、12月21日（水）に「11月13日（日）発生の青嵐荘ケア・アシスタンスにおける新型コロナウイルス感染症」の収束とさせていただき、12月26日（月）から平常業務に戻す予定としております。
なお、施設内併設「介護予防・通所リハビリテーション」につきましては、12月21日（水）から再開しております。

青嵐荘ケア・アシスタンスでは11月13日（日）の感染判明から概ね1か月半の長期にわたり、罹患したご利用者の早期回復、職員の早期回復と職場復帰を目指し、古河保健所等のご指導をいただきながら、全職員一丸となって対応して参りました。

上記経過のとおり、12月26日（月）から平常業務に戻りますが、ご利用者、ご家族の皆さまをはじめとして、関係する多くの方々に多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますこと、大変に申し訳なく存じております。

特にご利用者1名のご逝去につきましては残念でなりません。ご冥福を心からお祈り申し上げます。

青嵐荘ケア・アシスタンスは、一層の感染防止対策に努め、再発なきよう全職員で取り組んでまいります。

今後とも皆さま方のご支援、ご鞭撻を芳香会並びに青嵐荘ケア・アシスタンスに賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和4年12月21日
社会福祉法人 芳香会
理事長 宇留野 光子